

efitOne Ver.1.2.0 アップデート機能一覧

分類	機能	改良内容
機能改良	測量計算	「交点計算／座標面積計算／3次元面積計算／ヘロン面積計算」を追加しました。 (測量計算オプション搭載時のみ利用可能となります。)
機能改良	作業管理	「交点計算／座標面積計算／3次元面積計算／ヘロン面積計算」の計算データを扱えるよう機能拡張しました。(測量計算オプション搭載時のみ利用可能となります。)
機能改良	作業管理	交点計算／座標観測の再計算機能を追加しました。 (測量計算オプション搭載時のみ利用可能となります。)
機能改良	作業管理	作業管理一覧のフィルタ項目に「カスタムフィルタ」を追加しました。 アプリケーションによるフィルタ表示が行えるようになりました。
機能改良	座標選択	点番号／点名称の直接入力機能を追加しました。 (器械設置／測設／測量計算 に対応)
機能改良	エクスポート	エクスポート処理で利用したUSBメモリをパソコンに接続すると、「今すぐドライブをスキャンして修復して下さい。」のメッセージが表示されていた件を改善しました。
機能改良	エクスポート	エクスポート先の詳細なディレクトリ選択を可能にしました。
機能改良	エクスポート	「番号 & 名称」のプロジェクトでAPA形式の座標をエクスポートするとき、出力測点の名称が空欄な場合、番号を名称として利用するよう改良しました。
機能改良	インポート	「名称のみ」のプロジェクトでSIMA形式の座標をインポートするとき、取得測点の名称が空欄な場合、番号を名称として利用するよう改良しました。
機能改良	平面観測	平面観測-器械点画面でオーバーフローメニューへ「精度検査制限」を用意し、従来精度検査画面に限られていた各観測種別の精度検査制限値が設定できるようになりました。
機能改良	平面観測	平面観測の動作中、最終後視観測の距離取得ありなし結果を新規後視観測へ反映するようになりました。
機能改良	測設	測設条件画面の「誘導基準」表記を改良しました。 器械側：操作者が器械側にいる場合 ターゲット側：操作者がターゲット側にいる場合 を意味します。
機能改良	ハンバーガーメニュー	「機器切断」項目を、通信切断後「再接続」に変更しました。 これに伴いハンバーガーメニューから通信接続／切断が簡単に行えるようになりました。
機能修正	平面観測	対回条件-現況点の距離数を「1セット／1読定」へ改善しました。
機能修正	目標高・プリズム設定画面	ノンプリズム設定の標準偏差を変更しても更新されなかった件を改善しました。
機能修正	観測画面	ターゲットロックアイコンがロック状態と異なる表示を行う件を改善しました。
機能修正	観測画面	プリズムをロックした状態で精密観測を行い、観測終了後直ぐに移動するとTTSが追尾しない件を改善しました。
機能修正	平面観測	平面観測の精度検査制限画面で現況点は倍角差などの入力ができないように各エディットが非活性になっているが、画面下部の「1級」などは利用でき、値も更新される件を改善しました。

2021年10月 株式会社ニコン・トリニプル